

自閉症の子の親に「ほっとする場を」

# 癒やしの響きプロ一役

自閉症や障害のある子どもを持つ家族に向けた「ジェイミーのコンサート」が31日、川崎市幸区のミュージザ川崎で開かれる。川崎市在住のピアニスト小川典子さんが、かつて自閉症の少年ジェイミーと生活した経験から企画し、今回で5回目を迎える。プロの演奏を羨しむひとときで、リラククスしてもらいたいとの思いが込められている。

(赤木桃子)

ピアニスト小川さん31日にミュージザ川崎で



小川さんは87年に英・リーズ国際ピアノコンクールに3位入賞し、ロンドンや東京で演奏活動を続けてきた。デビュー時に下宿していたロンドンの一家に生まれたのが、重度の自閉症のジェイミー君だった。

ジェイミー君と暮らしたのは約2年。家族ではない小川さんが、直接手助けできる範囲は限られていた。しかし、小川さんが話し相手を務めることで母親はリラククスし、ジェイミー君の症状

演奏の合間に、小川さん(右)による曲の解説や、自閉症についての話が入ることもある。コンサート事務局提供

## 自らの体験生かし企画

も安定したように思えた。

ミュージザ川崎シンフォニーホールのアドバイザーとして「ジェイミーのコンサート」を企画したのは、そのときの体験が大きい。小川さんは「自閉症や障害のある子どもを育てる中で、親はいろんな思いを抱えている。ほっとする空間を提供したい」と話す。

04年秋からコンサートを年2回程度開く中で、一貫してプロの演奏を提供してきた。バイオリニストの川島成道さんをゲストに呼んだこともある。

子どもを学校に送り届けた後に来られるよう、コンサートは午前11時に開演する。約1時間の演奏後、ジェイミーがこだわりを持って食べているビスケットを振る舞う茶話会も予定されている。1人2500円。

問い合わせはコンサート事務局(竹内歯科医院内)044・5111・2955へ。